



山田 誠

農振農用地交付金7億 8千万円はどうなるのか

質① 日本の減反政策は農村が疲弊する要因であった。このたびの新しい農村農業政策では、農家の所得倍増計画が打ち出された。その一つである①多面的機能支払事業②中山間地等直接支払事業を市内全対象用地で活動した場合、農業者組織に支払われる金額はどのくらいか。

答① 対象組織に支払われる金額は、①と②を合計して約7億8千万円となる。

質② 来年度に向け、10月頃までに活動組織の集約が必要だと思うがどうか。

答② 制度内容をきめ細かく説明し、早急に活動組織の促進に取り組む。

質① 一部の市民から市長は選挙に関わって、市長に相対した方々の話をしていると聞く。心当たりがあるか。

答① 選挙は激しい戦いだった。私に対する様々な批判は良いにしても、高校卒に何ができるかとの中傷などもあった。しかし私は住民福祉の向上のため市政は全て市民にあるとの信念のもと市民目線を大切に、公正公平を訴えた。

質② 市長の言う心の通う市政を実現するためには、より多くの市民との協力関係を築くことが大切と考えるがどうか。

答② 選挙が終わればノーサイドで、考えの違いを超えて協力関係を築き、全ての市民のために全力投球で努力していく。



市民目線を大切に

「ならぬものはならぬ」



河本英敏

質① 直接の請負ではないが、議員が公共事業で使用する材料の販売代理店を経営し、直接的、間接的に利益を得ることはおかしいと思わないか。

答① 直接の請負でないため、法には抵触していないが、政治的、道義的に問題があり、市民に疑われるような行為は慎むべきだ。

質② 3年前に、神田栄作さんを代表者とした障害者サービス業を取り消したが、支払などの整理は終わったのか。これらのことを市長は、「ならぬこと」としてどう整理するのか。

答② 支払期限が過ぎているが、いまだ支払いは続いている。私としては、議員倫理条例の制定を受け、そうした取り組みにも期待している。



末永弘之

「ならぬこと」を どう整理するのか